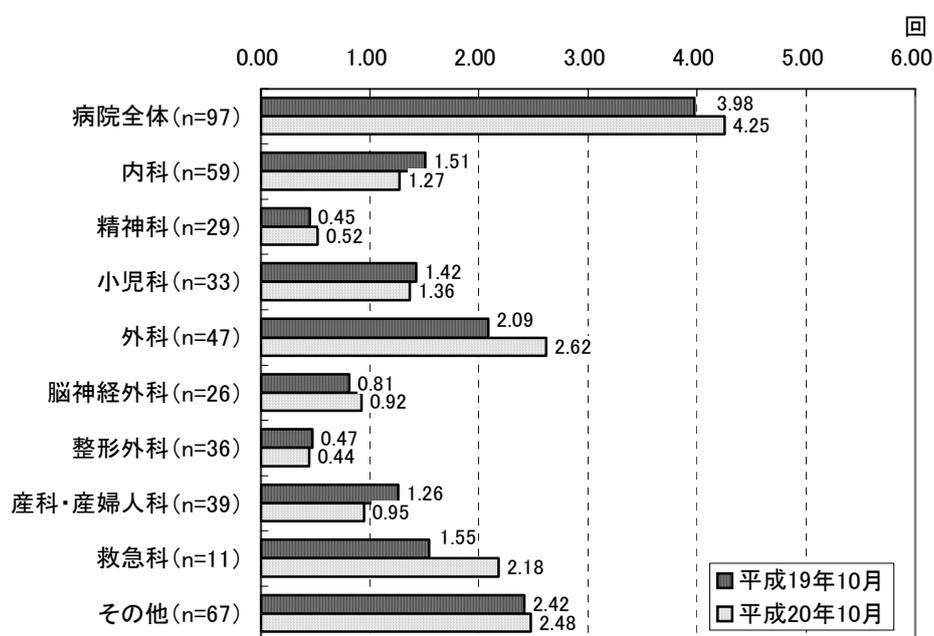


平成 20 年 10 月における診療科別 1 か月あたり連続当直合計回数（非常勤医師）についてみると、「病院全体」では 4.25 回、「内科」では 1.27 回、「精神科」では 0.52 回、「小児科」では 1.36 回、「外科」では 2.62 回、「脳神経外科」では 0.92 回、「整形外科」では 0.44 回、「産科・産婦人科」では 0.95 回、「救急科」では 2.18 回であった。

連続当直合計回数が最も多いのは「外科」、次は、「救急科」であり、これらの診療科では連続当直合計回数は 2 回を上回った。

平成 19 年 10 月と比較すると、「救急科」（増加分 0.63 回）、「外科」（同 0.53 回）、「脳神経外科」（同 0.11 回）、「精神科」（同 0.07 回）で増加となった。

図表 35 診療科別 1 か月あたり連続当直合計回数（非常勤医師）



(注) ・平成 19 年 10 月および平成 20 年 10 月とも記載のあった診療科医師全体の連続当直の合計回数を対象とした。

・ n は施設数である。